

# トンネル整備で、周辺道路の交通渋滞が緩和され利便性も向上

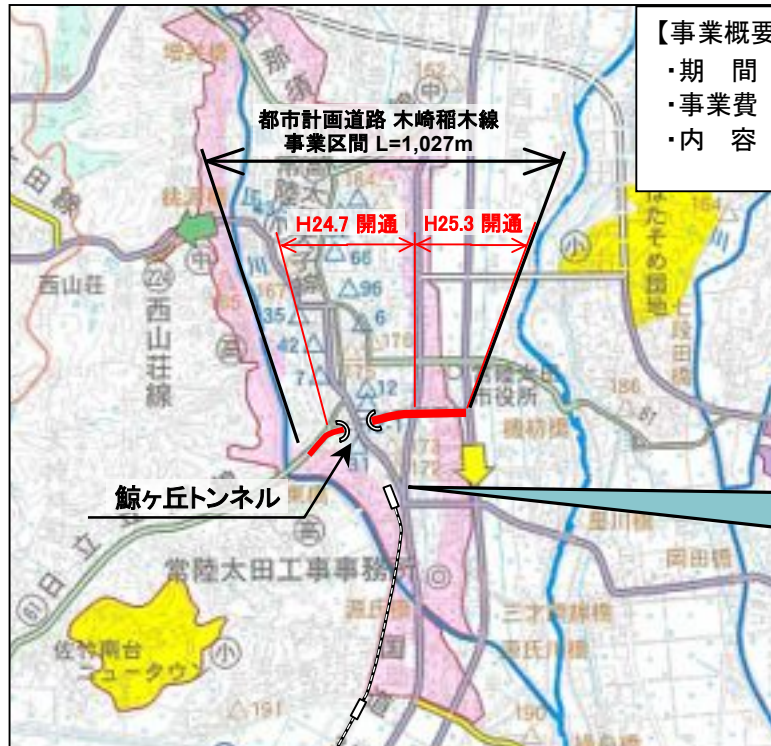
## — 都市計画道路 木崎稲木線(常陸太田市金井町～木崎一町) —



整備前



整備後



### 【事業概要】

- ・期間：H9～
- ・事業費：65億円(トンネル部13億円)
- ・内容：延長 L=1,027m(トンネルL=128m)  
幅員 W=18/9m



【整備前】常陸太田駅周辺の渋滞



【整備後】渋滞の緩和

### 【課題】

- 常陸太田市街の中央部は台地状の地形をなしており市街地の東西を往来するためには、国道293号や国道349号など幹線道路が集中するJR常陸太田駅前などを通らなければならず、周辺道路に慢性的な交通渋滞を引き起こしていました。
- 歩行者・自転車についても台地の上り下りや迂回を強いられ、都市機能を著しく損ねていました。

### 【整備効果】

◎台地部を歩道付きのトンネル構造としたバイパスの整備を進めたことにより、**5,630台／12hの交通が周辺部から転換し、駅周辺における交通渋滞の緩和と、地域の利便性の向上に大きく寄与しました。**